

適応外使用医薬品の使用申請書

責任者 麻酔科 紺崎 友晴

薬剤	クエチアピン錠25mg	規格 25mg1錠	<input type="checkbox"/> 院内調剤が必要									
対象	器質性疾患に伴うせん妄・精神運動興奮状態・易怒性のある患者	<input type="checkbox"/> 特定の患者のみ	ID 氏名									
<p>申請理由</p> <p>クエチアピンの適応は統合失調症で、せん妄に対しては適応外である。しかし、がん患者におけるせん妄ガイドラインやせん妄の臨床指針では、せん妄患者に対する内服薬治療として糖尿病なしの場合はクエチアピンというフローチャートを推奨している。PADISガイドラインにはせん妄の副次的症状としての不穏、恐怖、幻覚、妄想などで重大な苦痛を感じている患者、もしくは不穏のため自傷他害の恐れがある者では、これらの苦痛の症状が改善するまでの短期間、非定型抗精神病薬を使用することが有益である。と記載されている。</p> <p>2011年9月に厚生労働省から「ハロペリドール、クエチアピン、リスペリドン、ベロスピロンを器質性疾患に伴うせん妄・精神運動興奮状態・易怒性に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。」旨の通達が出されている。</p> <p>非定型抗精神病薬のうち、クエチアピンは作用時間が短く鎮静作用に優れるため不眠や興奮が顕著なせん妄に対する有効性が高いと考えられる。</p>												
<p>問題点と対策</p> <p>せん妄予防効果はないため、発症前の投与は行わない。</p> <p>著しい血糖値の上昇から糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡を来すことがあるため、糖尿病患者には使用しない。</p> <p>投与中は定期的に血糖値の測定を行う。</p> <p>クエチアピン徐放錠はせん妄には使用しない。</p>												
<p>根拠となる文献</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">がん患者におけるせん妄ガイドライン 2022年版 第2版</td> <td style="width: 30%;">日本サイコオンコロジー学会</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">2022</td> </tr> <tr> <td>せん妄の臨床指針 [せん妄の治療指針第2版]</td> <td>日本総合病院精神医学会</td> <td style="text-align: right;">2015</td> </tr> <tr> <td>PADIS Guidelines</td> <td>Society of Clitical Care Medicine</td> <td style="text-align: right;">2018</td> </tr> </table>				がん患者におけるせん妄ガイドライン 2022年版 第2版	日本サイコオンコロジー学会	2022	せん妄の臨床指針 [せん妄の治療指針第2版]	日本総合病院精神医学会	2015	PADIS Guidelines	Society of Clitical Care Medicine	2018
がん患者におけるせん妄ガイドライン 2022年版 第2版	日本サイコオンコロジー学会	2022										
せん妄の臨床指針 [せん妄の治療指針第2版]	日本総合病院精神医学会	2015										
PADIS Guidelines	Society of Clitical Care Medicine	2018										